- 〇福島県浜通り地区の地域特性を活かした教育旅行としての「農泊」をプランし、農水産品の磨き上げと「復興」・「農 水 | • 「環境 | を取り入れ、福島浜通りの現在を感じてもらえるツアー実証を企画した。
- 〇農泊を通じて、ふくしまプライドの産品、「常磐もの」を生産者からの声を聞いて、現地を見て、産品を味わっていただ くことで、風評を払拭する一助とし、PDCAにより、コト消費事業として定着化、事業収益モデル化を目指す。

福島県いわき市 福島県

【採 択 年 度】 令和3年度 【事業実施期間】 令和3~4年度

福島県浜通りの南部 に位置し、東北第二の 都市。スパリゾートハ ワイアンズを筆頭に、 アクアマリンふくしま、 いわき湯本温泉など 多彩な観光資源を持 つ。農水産物も豊かで、 水産物は「常磐もの」 と称され、市場では高 く評価されている。



いわき市小名浜港

【実施体制】 いわき市並木通り観光街づくり協議会 (事業実施主体) 宿泊/食事 体験•交流 中心的な役割 その他 を担う団体 部門 部門 • いわき新舞子ハイツ • いわき市サイクリ • (一社)いわき市 ・スイッチオン • いわきの里鬼ヶ城 いわき市民コ 並木涌り観光街 ング協会 Nishi's Kitchen づくり協議会 ・ワンダーファーム ミュニティ放送 • (株)アルバ 海道 おのざき 他民間6社 【関連団体】 いわき市 農政流通課、生活環境部

【特徴的な取組】

〇福島県浜通り地区1市2町(いわき市、双葉町、浪江町)を結 ぶ、環境や復興の歩みを組込んだ広域連携の教育旅行 イノベーションコースト構想により復興が進む、各市町の施設を 見学し、カーボンニュートラル社会を体験、併せてFCVの利用に より各市町の農水産品を賞味する取組を、新たな農泊コンテン ツとして企画し、実証を行った。



水素研究エネルギーフィールド





東日本大震災原子力災害伝承館

【取組内容】

○事業者リサーチ:農泊推進事例として、先駆地である自治体の視察

〇コンテンツ開発:レシピ研究、料理研修、農泊体験コンテンツ (ゼロカーボン・ツアー、市場見学、トマト狩り、サイクルツーリズム)

〇商品開発試行 :地元業者との商品企画及び企画ワークショップ

の開催

〇モニターツアー : 農泊体験コンテンツの試行

〇宣伝広告 :協議会ホームページ制作及びモニターツアー体験

プロモーション動画の制作

他の地域にないいわき市の観光資産と農水産品を活用、高度化促進







障碍者雇用就労支援 いわきワイナリー



水産品風評被害対策企画商品 「サーモンのヨーグルトハーブ漬け」

インバウンド対応状況(青:対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
				12222	